

平成 22 年度 事務事業事後評価調書 (平成 21 年度事業)

整理番号 3 - 5

1 事務事業の表示

: 該当

事務事業名		ホテル日の出岬給湯設備改善ヒートポンプ設置事業					
評価者	担当課名	税財管理課		担当係名	管財係		
	管理職	職名	課長	作成者	職名	主査	
		氏名	久保田和孝		氏名	澤田玲奈	
事業の概要	給水温度を一定に保ち熱効率の向上及び給湯設備の燃料費等の経費削減を図るため、ヒートポンプを設置。				全体計画 /単年度のみ (平成 21 年度 ~ 21 年度) 国・道支出金 21,900 千円 地方債 千円 その他 千円 一般財源 3,090 千円 事業費計 24,990 千円		
実施方法	直営	民間委託		その他 ()			
第 5 期 総合計画 (前期)		登載事業		非登載事業	優先度	B	
事業の位置付け	政策目標	1 はつらつ・雄武 ~ 地域産業の振興 ~					
	基本施策	5 観光の振興					
	単位施策	1 雄武観光の売り込み					
	事務事業の種類	自治事務		法定受託事務			
	その他計画・根拠等						
事業費	実施年度	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(見込)	23年度(計画)	24年度(計画)	
	国・道支出金	千円	0 千円	千円	千円	千円	
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円	
	その他財源	千円	千円	千円	千円	千円	
	雄武町負担額 (一般財源)	千円	24,675 千円	千円	千円	千円	
	合計	千円	24,675 千円	千円	千円	千円	

151

2 事務事業の目的・内容 (Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	ホテル日の出岬	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)			
【抱える課題やニーズは】	施設設備の維持管理	施設の適切な維持管理			
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	適切な維持管理	指標(指標計算式/解説)	給湯設備改善ヒートポンプ設置工事		
		目標年度	平成21年度		
		目標値	1 件		
		実績値	1 件		
達成度	100.0 %				
【その結果、どのような成果を実現したいか】 成果 = 目的	施設に適した設備の改善を行い維持管理を図る	目標年度			
		目標値			
		実績値			
		達成度	%		
内 容(どのような手段で何を行ったか)					
給湯設備改善ヒートポンプ設置工事	指名競争入札により業者を決定し、ヒートポンプ設置工事を実施。				

3 事務事業の評価(Check)

(1) 事務事業の必要性(町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか、当該事務事業を実施しない場合の支障、既存事務事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要 必要 / 概ね必要 / 課題あり	<input type="checkbox"/> 義務的なもの	施設に適した設備の改善を行い運営・サービスの向上を図るとともに、営業業務に支障をきたさぬよう管理する必要がある。
	<input type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> 一部	

(2) 事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効 有効 / 概ね有効 / 課題あり	設定した目標値の達成状況	ヒートポンプ設置により給湯設備の負荷軽減など効果が得られたため有効である。
	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 下回る	

(3) 事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的 効率的 / 概ね効率的 / 課題あり	判断の理由	ヒートポンプを設置したことにより給湯設備に係る燃料代等コスト削減となった為効率的である。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制 <input type="checkbox"/> 人員削減 <input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減 <input type="checkbox"/> その他	

(4) 事務事業の公平性

公平 公平 / 概ね公平 / 公平でない	判断の理由	ホテル日の出岬を利用する方すべてが対象であり公平である。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある <input type="checkbox"/> 受益者負担がない <input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る <input type="checkbox"/> その他	

4 総合評価【A～D】

- A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B: ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
給湯設備の改善により、経費節減を図ることができた。		

今後の展開方向 (Action)	↓	↓	↓
	終了		

* 展開方向の区分

継続 / 現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更 終了 休止 廃止

5 その他特記事項 (アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--